

80101各種商品卸売業における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2017	12	12~13	配達に行った際、地面が凍結していたため滑って転倒し、頭部を打撲した。さらに3日後、会社の前で荷物を積み込む際に、地面が雪のため滑って転倒し、再び頭部を打撲した。	84	2	719	10 ~ 29
2	2017	12	13~14	お昼休憩後、従業員用の階段の3階から2階に下りる際につまずき、踊り場まで落ち捻挫した。	66	1	413	100 ~ 299
3	2017	12	19~20	レジでタバコを取りに行く際、保冷機に手をついたとき、上部のガラスが割れた。	21	7	523	50 ~ 99
4	2017	12	7~8	タイムカード打刻後、仕事を開始しようと通路を歩いている時、通路に置いてある台車に気づかず転んでしまい、右手首を負傷した。	63	2	362	30 ~ 49
5	2017	11	17~18	倉庫内で米袋を並べるための木製パレット（135cm×180cm×13cm、約60kg）を立てて2人で両側を持っていた。ゴミ等を払うため片側を30cm程度持ち上げては落とす作業を交互に行っていたところ、誤って自分の足の上に落とし、右足親指を骨折した。	38	4	379	1~ 9
6	2017	11	13~14	事業所内厨房にて調理業務中、ザルを洗おうとシンクへ歩いて移動していたところ、床が濡れており、足を滑らせて尻もちをついた際に右手を床につき、右手首を骨折した。	56	2	417	10 ~ 29

15	2017	8	11~ 12	会社内で荷物（鋼線）を出荷するため、軽トラックの荷台に鋼線束（1束約25kg）を積み込もうと持ち上げた際、腰に痛みを覚えた。	63	19	521	10 ~ 29
16	2017	8	10~ 11	事務所入口にて、商品を取りに行こうとした際、木製の板の上で転倒した。その板は、半分には滑り止めがあり、通常は事務所の出入り用に使っているが、そのときは滑り止めがない半分の方を、滑り易い靴で歩いて転倒し、背中の上部を打った。	53	2	522	1~ 9
17	2017	8	11~ 12	足場組立作業中に、本人の気分が悪くなり、自力で足場上より降りたところ、容体が悪化しその場でうずくまり倒れこんだ。作業管理者は熱中症の恐れがあると判断し、応急処置を行ったが、看護師の判断により、救急車を要請し病院に搬送された。熱中症に起因すると思われる心筋梗塞だった。	78	1	371	300 ~ 499
18	2017	8	14~ 15	1階ケースエリアでピッキングフォークによる下段の格納作業中に商品を取ろうとしたところ、急な眩暈により転倒しそうになり左手をついたところ痛みが発生、左腕尺骨骨折した。	52	19	921	100 ~ 299
19	2017	7	16~17	店舗内で接客待機中、接客中の別の社員が、被災労働者の前を通ろうとしたため、道を空けようと一歩後ろに下がったときに、右足を挫き、バランスを崩した。右後ろによろけて、右後ろにあった本棚にぶつかり、倒れこみ、腰を打撲した。そのときは、それ程酷い痛みではなかったので、そのまま終業時刻まで勤務したが、帰宅後、次第に痛みが酷くなり、動くのに支障が出てきた。	41	2	417	1~ 9
20	2017	7	9~10	作業者は、当日朝より、倉庫前のプラットフォームにパレットで積載されていた、入荷商品をリフト（リーチフォーク）で片付けていた。被災者は朝礼後別棟の事務所へ移動、その際、作業者が操縦するリフトの左脇を横切った。同刻作業者は、二段に積上っていた商品をラップで固定するため、荷降ろしと共に、リフトを後進させた。その際路面の歪みにより、車体の balan	39	3	222	50 ~ 99

				スを崩し、荷崩れを起こした時、移動中の被災者の右後方より、商品が右肩に接触した。				
21	2017	6	9~10	当社作業場内で、注文のあったテーブル補修のため、テーブル式丸のこ盤で、木の面取り（角取り）をする作業で、両手で木を押す作業中に誤って手を滑らせ、左手中指を丸鋸の刃に接触させてしまい負傷した。	42	8	131	1~9
22	2017	5	10~11	本社2階事務所から階段を使って、1階屋外へコイン選別機（重さ約80kg、縦40cm×横40cm×高さ30cm）を2人で運び、軽自動車のトランクへ積み込む際に前屈みになって腰に負担が掛かり、痛みが生じた。	38	19	921	50~99
23	2017	4	12~13	弊社トラック運転中、前方を走行中のショベルカーに追突した。トラック運転中の弊社社員が重傷を負い救急搬送され、ショベルカー運転者は無傷であった。	26	17	221	1~9
24	2017	4	16~17	製品を運ぼうとして屈んだとき、腰に痛みはしった。	31	19	611	10~29
25	2017	3	11~12	加工場内において、真鯛の三枚卸し加工中、鯛の骨が指に刺さり負傷した。	55	8	529	50~99
26	2017	3	15~16	営業車を運転して営業先から営業所に帰る途中、居眠りをしてしまい、緩やかな右カーブを曲がり切れず道路沿いの民家に衝突して右膝の皿を割る怪我を負った。	48	17	231	1~9
27	2017	3	17~18	倉庫へ荷物をとりに行く際に、事務所裏の公園内にある石畳の段差につまずき、左足首をひねり負傷した。	60	2	417	30~49
28	2017	2	9~10	閉店前の準備中、資材等を売場に運ぶため厨房の扉を開けて売場に出ようとしたところ、扉の下枠（高さ4~5cm。厨房の水気	43	2	413	10~

				が売場に流れるのを防いでいる。) に足が引っ掛かり、階段を踏み外して左足を捻った状態で床に着地したものである。				29
29	2017	1	8~9	駐車場で、上から吊り下がっている直径約30センチの時計型計量器の下までフォークリフトを移動させて、飼料を計量していたところ、計量器が鉄枠から外れて左足の上に落下し、第3指を負傷した。	53	4	391	1~9
30	2017	1	11~12	ドラム缶を納品する時、地面が凸凹でバランスをくずし、ドラム缶を変な体勢で支え、腰を負傷した。	39	19	611	1~9
31	2017	1	13~14	会社敷地内の倉庫から事務所へ商品を運搬している際、使っていた台車の持ち手のロックが何かの拍子に解除されてしまったようで、前のめりに転倒してしまい、肩を負傷した。	44	2	362	1~9
32	2017	1	10~11	駐車場の通路で、朝礼終了後、研修場所の別建物へ徒歩で移動する際、圧雪・凍結しているところで革靴のまま小走りしてしまい、足を滑らせ、体が宙に浮き落下した際、背中から足までを同時に強打し、左足くるぶし付近を骨折した。	37	2	417	100~299
33	2017	1	23~24	業務終了後、両手で荷物を持ちながら帰宅するために、事務所から駐車場まで歩行していた際、通路の凍結により転倒し左ひざ下の部位を負傷した。	35	2	417	10~29
34	2016	12	12~13	ピッキング作業中に腰を痛めた。	45	19	611	100~299
35	2016	12	10~11	倉庫内にてピッキング作業中、床の上に置かれたパレットに積みまれている在庫商品のダンボールを取る為にかがんだところ、腰が痛くなった。	40	19	611	30~49
36	2016	10	11~12	スーパー内にて、コーヒー1ケースを天地に上げる際、1升びん6本を入れる箱を使用したためバランスを崩し後方に転倒した。腰の骨を折る怪我を負った。	43	2	371	10~29

37	2016	9	15～ 16	1F荷合せ場の2階からのシュート付近で、被災者がオリコン4段積みのキャリー台車を後ろ向きで運び、他作業者がパレットをハンドリフトで搬送していた際に、進行方向から向かってパレットの右側側面と被災者の左足くるぶし付近が接触し、パレット上に尻もちをつくような形で転倒した。	51	2	362	～ 299	100
38	2016	9	11～ 12	工場内に於いて鋼材置場のクレーンにて鋼材を取り出しているとき、誤って手袋がフックとワイヤーの間に挟まれ右手薬指を捻挫した。	67	7	211	1～ 9	
39	2016	9	7～8	ピッキング作業中に作業台車のタイヤ付近で右足を躓かせ、ラックに倒れ込んだ。その際、肋骨及び臀部を打った。	53	2	416	～ 499	300
40	2016	9	20～ 21	自動車で書籍を顧客に届ける時、車の進路方向を変える際、駐車場で後進し、停止、前進しようとして、アクセルを踏んだ際、車のギアが後進ギアとなっており車はそのまま後進。境のフェンスを突きやぶり、車が後向きのまま、崖下約5.0m落下した。	67	1	231	1～ 9	
41	2016	9	17～ 18	得意先で活魚の配達を終了後、交差点付近の路上で、車両の活魚槽上部に乗せてある荷物を固定し、降りようとした。その際、車両の中段にある足場に右足を掛けようとしたところ、その足が滑り、バランスを崩して右半身側から落下し、右顔面と右手に受傷した。	42	1	221	～ 29	10
42	2016	9	16～ 17	店内什器の棚の角が尖っており、ゴム製の保護カバーを接着剤でつけようとしていた。接着剤がなかなか出てこなかったため少し強く押したところ、勢いよく出た接着剤がゴムカバーに当たり、その跳ね返りが左目に入った。	20	12	514	～ 29	10
43	2016	8	15～ 16	納品のため社用車を運転走行中、路上交差点において直進した際、左側から相手車両が直進してきていたが、左右確認不足のため気づくのが遅れ避けきれず、相手車両が自車後方部に衝突し、そのはずみで車両が横転し負傷した。	29	17	231	～ 29	10

44	2016	8	6～7	納品後に荷台の片付けをする際に駐車場で車止めに足をぶつ け、転倒を避けようとして目の前のフェンスに右腕を掛けたと ころ右肩を脱臼し、勢いがあったためそのまま転倒して骨折し た。	46	2	417	1～ 9
45	2016	8	18～ 19	店内ストックにて脚立を使い商品補充の作業をしていた時、両 手に商品を持ち脚立から降りようとしていた際に、制服のズボ ンの裾が足に引っかかり、脚立の6段目から落下。腰から落ち、 右ひじ、頭を強く打ち動けない状態となった。	38	1	371	10 ～ 29
46	2016	7	8～9	肉加工作業場で、豚肉をミンチにする作業をしているときに、 専用の棒を使うのを失念し、うっかり手で押し込んでしまっ た。とっさに手を抜こうとしたが手袋が機械に巻き込まれてし まい、手袋から手を抜くことができずに、右肘から下を機械に より損傷した。	43	7	165	10 ～ 29
47	2016	7	14～ 15	納品先の倉庫に納品をし終えて事務所へ向かう途中、プラット ホームのある倉庫から降りるときに、階段代わりに置いてある プラスチックの箱に足を降ろしたところ、プラスチックの箱が 滑って転倒落下し、左手をついてしまった。	36	2	611	10 ～ 29
48	2016	5	23～ 24	高積された商品を降ろそうと重なったパレットに乗り作業して いたところ、パレットの隙間に左脚が入り込んでしまい、バラ ンスを崩して転倒した。	48	2	611	100 ～ 299
49	2016	5	11～ 12	センター1階通路で、3段目のリザーブから出荷作業の為、2段 目のラックに登り商品をピックアップし、高さ120cmから下りる 際、バランスをくずして足首を挫いた。	55	19	611	50 ～ 99
50	2016	5	11～ 12	営業所倉庫内にある組み立て前のダンボールを積み上げた箇所 の整理を、積み上げたダンボール上で行い、作業後、ダンボー ル上に乗るときに使用した傍らに置いた高さ80cm程度の脚立天 板部分をめがけ、高さ2m50cm程度のダンボール上から飛び降り たところ、うまく乗れず、そのままコンクリート床に右足から	65	1	416	10 ～ 29

				着地した際、かかとを骨折した。				
51	2016	4	10～ 11	持って行った荷物2ケース分を降ろす際に肩に乗せた時に荷物の重みで体を捻った為、肺に負荷がかかって負傷した。	38	19	522	50 ～ 99
52	2016	4	6～7	場内カーテン保冷库近くの通路をトイレに向かうために歩いていたところ、自分の身長より高く積まれた荷物の陰から突然、同僚の運転するフォークリフトが後進してきたが、高く積まれた荷物により、フォークリフトの発見が遅れてしまい、フォークリフトにぶつかり仰向けに転倒した後に左足が後方部ウエイトに接触して、左足関節を骨折した。	63	6	222	50 ～ 99
53	2016	3	8～9	倉庫前にて酒の積み込みを行う為、倉庫前に車をつけトラック運転席より降りた際の段差に右足がはまり挫いて、右踵骨前方突起を骨折した。	36	2	418	1～ 9
54	2016	3	5～6	会社入口の門を開けている時、2mか3mぐらい開けた時に左足がすべってこけて、両手を打ち、膝を打ち、両肩を脱臼した。	63	2	417	10 ～ 29
55	2016	3	6～7	厨房の中で、総菜のパックにラップを巻く作業中、ラップ巻き機の前から調理台へ総菜のパックを取りに行く際、右足の先がストーブにつまずき、床に左手をつき、しりもちをついた。その時に左手首を骨折した。	66	2	416	1～ 9
56	2016	3	9～ 10	市場内、玉葱自動包装機の作業場で玉葱の袋詰め作業中、包装機にナイロンのごみが詰まり、それを取り除いている時、包装機のアーム部分に挟まれ、右手首の裏側を裂傷した。	44	3	165	30 ～ 49
57	2016	3	10～ 11	白菜1/4カット16個分を持ち上げ、キャリアに乗せる作業をしていた際、左膝に痛みを感じた。翌日以降も作業を続けたが我慢できなくなり、受診した。	58	19	529	100 ～ 299
			16～	倉庫の入り口において作業場に商品を補充するために商品を運				1～

58	2016	3	17	搬中、下に敷いてあるスノコにつまずき転倒し左ひざを打撲した。	64	2	379	9
59	2016	2	8～9	外の階段から肉の入った箱をトラックに運びこもうとした時、両手で荷物を持っていて足元が見えなかった為、階段の上から2～3段目で踏み外し、右手をついたことにより骨折した。	41	2	413	30～49
60	2016	2	15～16	車がバックで店舗に突っ込み店員がショーケースと冷蔵庫の間にはさまれ骨折した。	62	6	231	1～9
61	2016	2	13～14	駐車場にて、トラックから荷物を降ろしていた際、荷台から転落した。	25	1	221	1～9
62	2016	2	12～13	止まっているトラックにシートをかけようとして、荷台のふちから足をすべらして、落ちた。	63	1	221	10～29
63	2016	1	13～14	敷地内にて、コイルを裏の在庫置き場から客の所へ持ち運ぶ途中に、舗装のはがれた地面につまずき転倒、安全靴の金属が左足の甲に強く当たり、骨折した。	38	2	417	1～9
64	2016	1	10～11	卸売市場内で、みかん箱を積み上げ運搬するための準備として、みかん箱とそのパレットにラップを巻く作業で、パレットのまわりをラッピングしながら回りはじめるとき、強くラップを引っ張りラップが裂けた。それにより体勢を崩し、地面に置いてあった空のパレットにつまずいて柱に腰を強打して倒れ、第二腰椎圧迫骨折となった。	46	2	379	10～29
65	2016	1	16～17	得意先敷地内にて商品を納品するため、トラック荷台にて商品をドア側に寄せ、荷台から降りた際、地面に段差があり、その段差で右足首を捻挫した。	37	3	221	500～999
66	2015	12	17～18	駐車場でトラック（2t車）から積荷を降ろす作業中、荷台の積荷を一旦トラックの最後尾に移動し店に運び込むため荷台から降りる際、昇降用ステップに足をついたつもりがすべり、体の	35	1	221	10～29

				バランスを崩しながら地上へすべり落ちた際、負傷。				
67	2015	12	17～ 18	LPガス用給湯器交換にて、現場搬送先での取付作業が完了した為、道具を運び出す際に搬送先の階段を踏み外し、転倒。	75	1	413	1～ 9
68	2015	12	13～ 14	荷物の積み降ろし作業中、車内より荷物を出す際、誤って転んで、荷物が左胸部に落ちて、肋骨を骨折した。	45	4	611	30 ～ 49
69	2015	12	17～ 18	自動冷凍パン送り機の側に立って原料引き取りを待っていた際、機械に近づきすぎたためか、ジャンパーの下部がローラーに引き込まれ、ジャンパーを右手で引き抜こうとして、右手が巻き込まれ負傷した。	23	7	224	30 ～ 49
70	2015	11	16～ 17	1m程の高さになる荷受場で、ゴミ出しをして終わった時に下に下りようとしたが、真下にはダンボールがあったため、ダンボールをよけて飛んで降りた所、かかとを強打した。	62	3	418	10 ～ 29
71	2015	10	9～ 10	オイル（ドラム200?）を、同僚2人で配達。2人で工場敷地内、転がし、指定場所にて保管する為、立て起こそうとした際、腰に激痛が走り、立てなくなった。	31	19	921	10 ～ 29
72	2015	10	8～9	冷凍庫へ原料となる牛肉のケースを取りに入った際に、ケースを台車に積んだ後、在庫を確認しようと目皿に乗ったとき目皿の隙間に足が挟まり、転倒した。	60	2	391	30 ～ 49
73	2015	9	11～ 12	営業車で自動車専用道路を走行中、対向車線にはみ出してしまったため対向車線を走行してきたタンクローリー車に衝突した。	29	17	231	1～ 9
74	2015	9	18～ 19	バックルームで入荷作業中、什器の移動と品出しの作業を5時間ほど行い、20kgのフックを持ち上げたところ筋を違えて右背筋を痛めた。	51	19	379	1～ 9
75	2015	9	13～ 14	トラックにドラム缶を乗せようとした時に、右脇腹に痛みを感じた。	41	19	611	10 ～

									29
76	2015	9	11～ 12	店の駐車場にある回収ボックスのビンを片付けようと、ビンが入ったビニール袋（2枚重ね）を持ち上げようとしたところ、中に入っていたビンの量が多く重かった為、ビニール袋が破れてしまい、その反動で腰を痛めた。	26	19	611		50 ～ 99
77	2015	9	15～ 16	洗浄室で通常作業を終わり、四輪キャリーを片づけ、次の作業のため場所移動しようとした時、四輪キャリーにぶつかり、右膝から床に転び、打撲した。	62	2	362		100 ～ 299
78	2015	7	8～9	倉庫内で商品の荷集めをしていた時に、2段目の棚から商品を取ろうとしたところ手が届かなかったため、荷集めに使用していた六輪台車のサイドに付いている手押し部分を外し、ハシゴ代わりに立てかけて、上がって商品を取ろうとした時に、その手押し部分が滑って転倒し、腰と脚を打ちつけた。	51	1	371		10 ～ 29
79	2015	7	9～ 10	展示会開催準備のため、商品搬入中、雨が降っていて床が濡れていたため、足を滑らせて左膝を負傷してしまった。	57	2	416		1～ 9
80	2015	7	10～ 11	トラック荷台から製品を降ろす際、足を踏み外しそのまま地面へ頭から落下した。	43	1	221		10 ～ 29
81	2015	5	13～ 14	商品を納品後、営業車へ戻る途中の階段で足を踏み外し転倒した。	38	1	413		10 ～ 29
82	2015	5	16～ 17	商品の着荷確認のため、扉を開けたトラックの荷台の中身を立ち止まって確認中、後方よりフォークリフトが後方未確認のままバックで発進。周囲の人の叫び声で振り返った瞬間にフォークリフトと接触し、前に倒れたところをフォークリフトのタイヤに右足を轢かれた。	44	7	222		100 ～ 299
				倉庫において、中古モパック（集卵用機器）のチェーン及びス					50

83	2015	4	13～ 14	プロケット（チェーンを回す歯車）の動作確認及び整備作業をしゃがんだ体勢で右手でチェーンをつかみ行っていたが、その際スプロケットに右手を挟まれてしまい、負傷した。	21	7	169	～ 99
84	2015	4	10～ 11	VU管を受け取り配送車へ詰め込む作業をしていたところ、VU管を運ぼうとしたときに、誤ってバランスを崩してしまい、VU管が倒れそうになり左足に当たって外傷を受けた。	48	5	522	10 ～ 29
85	2015	3	17～ 18	業務用食器洗浄機の洗浄と整備点検のため分解作業中に、ネジを外したら洗浄機のドアが動いて右手中指を挟み負傷した。	36	7	391	30 ～ 49
86	2015	3	10～ 11	生産者がレタスを出荷してきてパレットにレタスをおろす作業を手伝っている際に足をひねった。	59	19	611	10 ～ 29
87	2015	3	5～6	車両後部にあるパワーゲートにて積荷（商品積みカゴ台車）を降ろす作業をしていた時、カゴ台車のバランスが崩れ転倒しそうになった為、カゴ台車を支えようとしたが、支えきれず、左足の上にカゴ台車が倒れ負傷した。	40	5	611	50 ～ 99
88	2015	3	8～9	作業場で青果物（玉ねぎニンジン等）をビニール袋にパック詰めをしていた時に、近くに置いてあったパレットにつまずき、転倒して左足を骨折した。	67	2	416	1～ 9
89	2015	3	11～ 12	厨房の通路がぬれていて滑って転倒した。	72	2	417	100 ～ 299
90	2015	3	7～8	冷凍倉庫内にて、商品を棚に積み上げる作業中に荷物を持ってハシゴを登っている途中、ハシゴをふみ外し、荷物を持ったままの状態でもハシゴより落ちる。その時に腰を床にぶつけた。	50	1	371	50 ～ 99
91	2015	2	9～ 10	商品（包装資材）を納品するため、商品をトラックの荷台の奥から移動させた後、被災者が荷台（地上約90cm）から飛び降り	36	19	921	10 ～

				た際、着地に失敗し、左下腿三頭筋を損傷した。				29
92	2015	2	12～ 13	町道を左折したところで、対向車がスリップしているのを発見したので、危険を感じ、停車した。さらに、歩道に乗り上げるようにして退避していたが、スリップした対向車に直撃された。	34	17	231	10 ～ 29
93	2015	1	8～9	冷凍倉庫内にて、製品の入っているダンボールをトラックに積み込む為に、台車に積み重ねて集めている途中、気付いたら突然動けなくなり、右腰部分及び右背中部分に強い痛みを覚えた。	50	19	611	10 ～ 29
94	2015	1	10～ 11	作業現場で電動工具を使用したところ、作業部分がかたくて指を負傷した。	56	19	159	1～ 9
95	2015	1	15～ 16	仕分作業場で入荷商品をフォークリフトで保管場所に配置するため左前方へ曲がり直進したところ、運搬中の入荷商品の右側面部が仕分担当者の右足首外側に接触。激高した仕分担当者にフォーク運転席からひきずり降ろされ暴力を振るわれた。	60	99	911	300 ～ 499
96	2014	12	9～ 10	港の海運業者のパイプヤードで単独でトラックに鋼管を積み込む作業中にトラックの後部のアオリの上に足を乗せた時にアオリが開いて荷台より落下してヘルメットをかぶっていたが頭を打って、ヘルメットが飛んで、後頭部に裂傷、左足に擦り傷を負った。	53	1	221	10 ～ 29
97	2014	12	15～ 16	会社の事務所兼商品倉庫へ商品を持って入ろうとした。入口に15cm位の段差があり、足を引っ掛け滑り転倒した。	32	2	417	30 ～ 49
98	2014	12	9～ 10	荷物を持ちながら、階段を降りる際踏み外して足首を捻る格好となる。帰宅後も痛みがあったため病院での診察の結果、骨折と診断される。	36	1	413	300 ～ 499
			16～	営業所のプラットホームの床にコンロを置いて、大鍋で煮込み				10

99	2014	12	17	をしていた。その横を移動する際に、濡れた床に滑り転倒し右腕が鍋の中に入り熱傷を負った。	47	2	715	～ 29
100	2014	11	9～ 10	卸売市場内で、配送の商品を車に積み込みの際、足を滑らせ転倒し、左足の甲の靭帯が損傷した。	58	2	417	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例 \(-2017年\)](#)に戻る。